

宇宙特急便

Space eXpress co.,Ltd.

(株)スペースエクスプレス

TEL:0463-21-5522

FAX:0463-21-5529

E-MAIL:info@spaceexpress.co.jp

平成27年12月号

今は昔、赤穂浪士の臥薪嘗胆(がしんしょうたん)

こんな「独りミュージカル」って欧米にもあるのだろうか。
三波春夫謡う浪曲「俵屋玄蕃(たわらぼしげんば)」。浪士たちの際だった生き様にはワクワクする。赤穂浪士に肩入れする槍の名人・俵屋玄蕃。赤穂浪士杉野の師匠である。杉野は夜泣き蕎麦屋に身をやつして時を待つ。討ち入りは元禄15年12月14日。玄蕃は総大将の大石内蔵助に助太刀を申し出るが、「ここは我々47士だけで」と断られ、ならば両国橋の端のもとで討ち入りを邪魔する者を通さないと槍を手に仁王立ち。玄蕃の存在は庶民の空想だが、徳川將軍綱吉の片手落ち採決に互譲再考を希うため、己を捨て臥薪嘗胆を地で行く世界史実上稀な物語に日本人気質の一端が伺える。現代はクリスマス、ハロウween、今度は復活祭(イースター)? 辛抱我慢より欲得ばかりが先走る。心静かに臥薪嘗胆を念じつつかしわ手を打つ……。いい御年を!



代表取締役 河面 直

12月、還暦を迎えました。

あなたには宮沢賢治の詩がふさわしい。
「雨ニモ負ケズ風ニモ負ケズ、雪ニモ夏ノ暑サニモ負ケヌ
丈夫ナカラダヲ持ち、慾ハナク、決シテ怒ラズ
イツモ静カニ笑ツテイル
一日に玄米4合と味噌と少しの野菜を食べ
あらゆることを勘定に入れずに
よく見聞きし分かり
そして忘れず」

当方何も成していないことを恥じるのみ。
月並みだが、せめてご苦労さまと言いたい。
あと年々歳々5年間。 ありがとうはその時に。
熟年サーファー、ご自愛を!

ルーキー物流マン紹介

心身ともタフな男だ。
口数は多くないが、ハードワークな環境でも取り他立てて自分から苦労を語ろうとしない。
一面、おっとりした所があり、その場の空気を感じ取る感受性豊かな面も。
信条は【ピンチの後にチャンスが来ることが多い】
・・・ムチャクチャ励まされるセリフです。

奇しくも大震災3・11が誕生日である。
平塚市在住 子供は巣立ち奥様との二人暮らし。

今月のひとこと

「・・・のに・・・」と言う。必ず後は愚痴になる。 河面

